

株主の皆さまとのコミュニケーション誌

AGC Review

AGC

Vol.39 [株主通信]
2021年9月発行



Focus

次世代高速通信5Gを支える
AGCの素材技術



代表取締役・社長執行役員 CEO

平井 良典

2021年上半期の振り返り

2021年上半期の業績は東南アジアのクロールアルカリ製品や建築用ガラスの市況が好調だったこと、自動車用ガラスの出荷やライフサイエンス事業の受託件数が増加したことなどから、前年同期と比べ大幅な増収増益となりました。

普通配当につきましては、好調な業績を受けて中間配当および期末配当予想を上方修正しました。また、北米建築用ガラス事業の譲渡による一時収益に対応した特別配当を行う予定です。

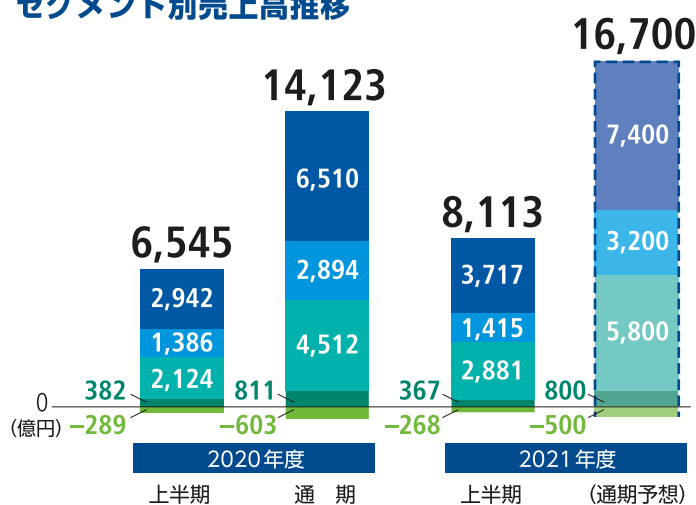
AGCグループは本年より新たな中期経営計画 **AGC plus-2023** をスタートさせ、コア事業の深化と戦略事業の探索を実現する「両利きの経営」を更に追求するとともにサステナビリティ経営の推進、DXの加速による競争力強化を主要戦略として設定しました。AGCグループは中期経営計画で掲げた戦略を着実に実行することにより、中長期的な企業価値向上を目指します。

業績ハイライト 2021年度上半期

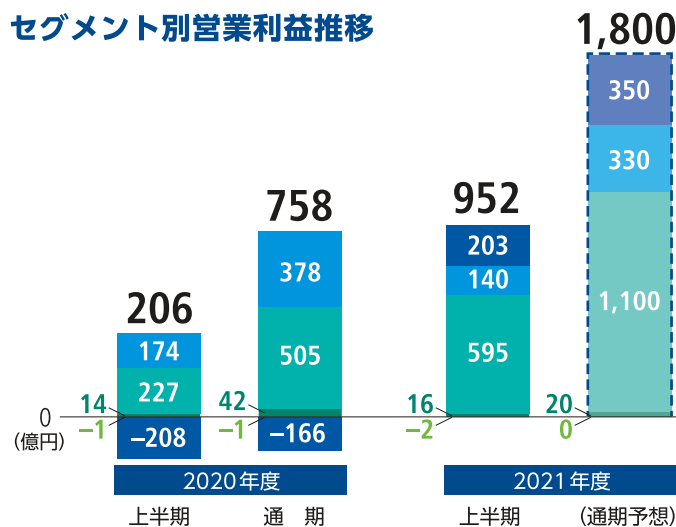
売上高 **8,113億円** (前年同期比 24%増)

営業利益 **952億円** (前年同期比 362%増)

セグメント別売上高推移



セグメント別営業利益推移



セグメント ■ ガラス ■ 電子 ■ 化学品 ■ セラミックス・その他 ■ 消去または全社

配当について

	2019年	2020年	2021年予想
配当	120円	120円	210円*

※中間：普通配当80円
 期末(予定)：普通配当80円、特別配当50円
 なお、期末配当につきましては2022年3月開催予定の株主総会の決議をもって正式に決定、実施いたします。

セグメント別の概況

ガラス

前年同期比
増収・増益

建築用ガラスは、前年同期と比べ日本では出荷が減少しましたが、その他の地域では回復傾向にあり、特に欧州・インドネシアで出荷が大幅に増加しました。また、南米・欧州で販売価格が上昇しました。自動車ガラスは、半導体不足の影響を受けたものの、建築用ガラスと同様の回復傾向がみられ、全ての地域で出荷が増加しました。また、いずれのガラス事業も需要回復を受けて、欧州を中心に製造設備の稼働率が改善し、製造原価が低減しました。

電子

前年同期比
増収・減益

ディスプレイは、液晶用ガラス基板の出荷は前年同期と同水準になりましたが、ディスプレイ用特殊ガラスの出荷は増加しました。電子部材は、オプトエレクトロニクス用部材の出荷は前年同期と同水準になりましたが、半導体関連製品の出荷が増加しました。一方、液晶用ガラス基板や半導体関連製品の新規設備立ち上げ等に伴う減価償却費の増加や為替の影響を受けました。

化学品

前年同期比
増収・増益

クロールアルカリ・ウレタンは、東南アジアでの塩化ビニル樹脂の販売価格が大幅に上昇しました。フッ素・スペシャリティは、自動車向けフッ素関連製品等の出荷が回復傾向となりました。ライフサイエンスは、合成医薬、バイオ医薬品ともに受託件数が増加したことに加え、バイオ医薬品における新型コロナウイルス関連製品の受託もありました。

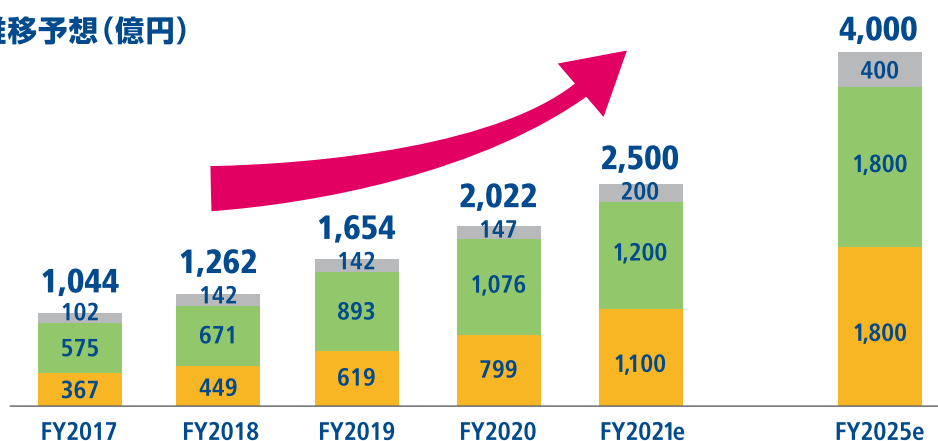
戦略事業の進捗

戦略事業売上高推移予想(億円)

モビリティ

エレクトロニクス

ライフサイエンス



戦略事業営業利益

142	244	331	444	550	1,000
-----	-----	-----	-----	-----	-------

(億円)

戦略事業においては、自社の強みを活かし、将来の柱となる高収益事業の創出・拡大に取り組んでおり、期初想定したよりも早いペースで業績が拡大していることから、本年度の業績見通しを上方修正しました。

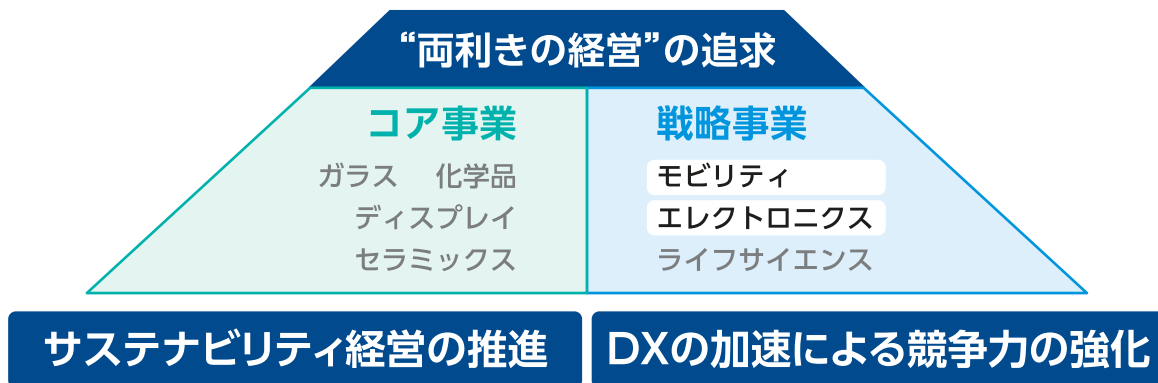
戦略事業拡大の取り組みとして、ライフサイエンス事業では昨年AstraZeneca社から買収した米コロラドのバイオ医薬品原薬製造工場が稼働を開始しました。モビリティ事業では大型3D・複雑形状の車載ディスプレイ用カバーガラス生産拠点を中国に新設し、稼働を開始しました。

中期経営計画 *AGC plus-2023*

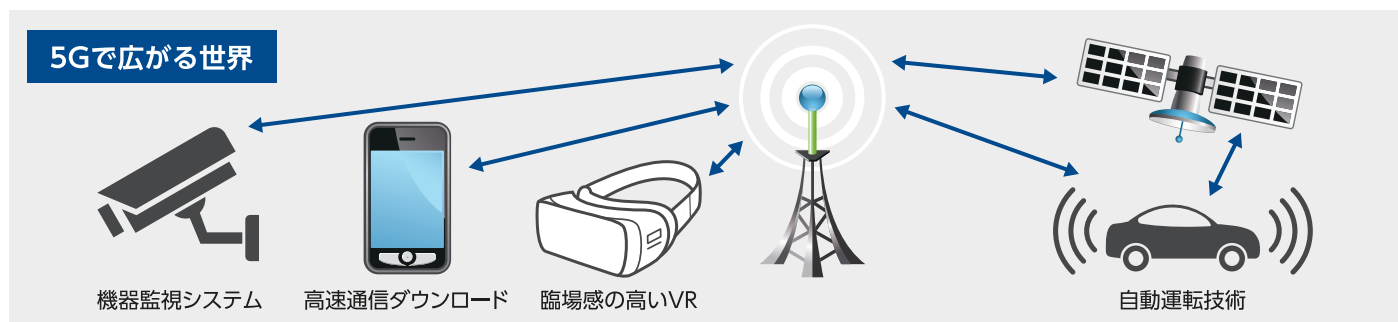
AGCグループは「2030年のありたい姿」の実現に向けて中期経営計画 *AGC plus-2023* を推進しています。

今回は戦略事業であるモビリティ、エレクトロニクスと関係の深い5G技術にFocusし紹介します。

AGC plus-2023の戦略



5G技術とは

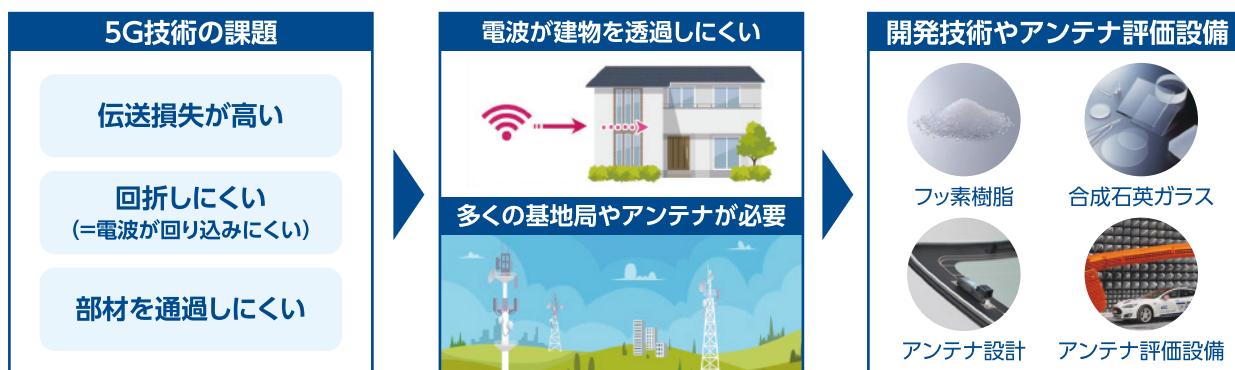


5Gとは第五世代移動通信システムのことです。携帯電話などの通信に使われる通信規格です。

これまで使われてきた4Gと比べて大容量通信、通信遅延の短縮、端末の同時多接続が可能になり、機器監視やスマートシティなどIoT分野、自動運転の制御やVR/ARへの活用が期待されています。

なぜAGCの素材や技術が活きるの？

高い周波数帯を使用する5G電波は送信中の伝送損失が高い上に、直進性が高く、障害物を回り込みにくく、建物の中に入りにくい特性があります。このため、電波が届く範囲が狭く、多くの基地局やアンテナが必要になると言われています。AGCは5Gの課題を解決できる伝送損失がとて小さな素材を取り扱っており、これらの材料は5G用アンテナ部材として注目を集めています。また長年培った自動車用ガラスアンテナの開発技術やアンテナ評価設備を持っており、アンテナ単体だけではなく、適応される空間を考慮したAGCの素材・技術を提供することができます。



AGCの5G技術アプリケーション事例紹介

5Gに適した特殊素材と卓越したアンテナ設計技術を組み合わせることで、AGCは様々な方法で5Gネットワーク構築に貢献していきます。

現在、省スペースで空間に溶けこむアンテナ、他にも自動車用、スマホ向けアンテナや周辺部材の開発を進めており、一部販売を行っています。私たちの生活が変わる日はもうそこまで来ているかもしれません。

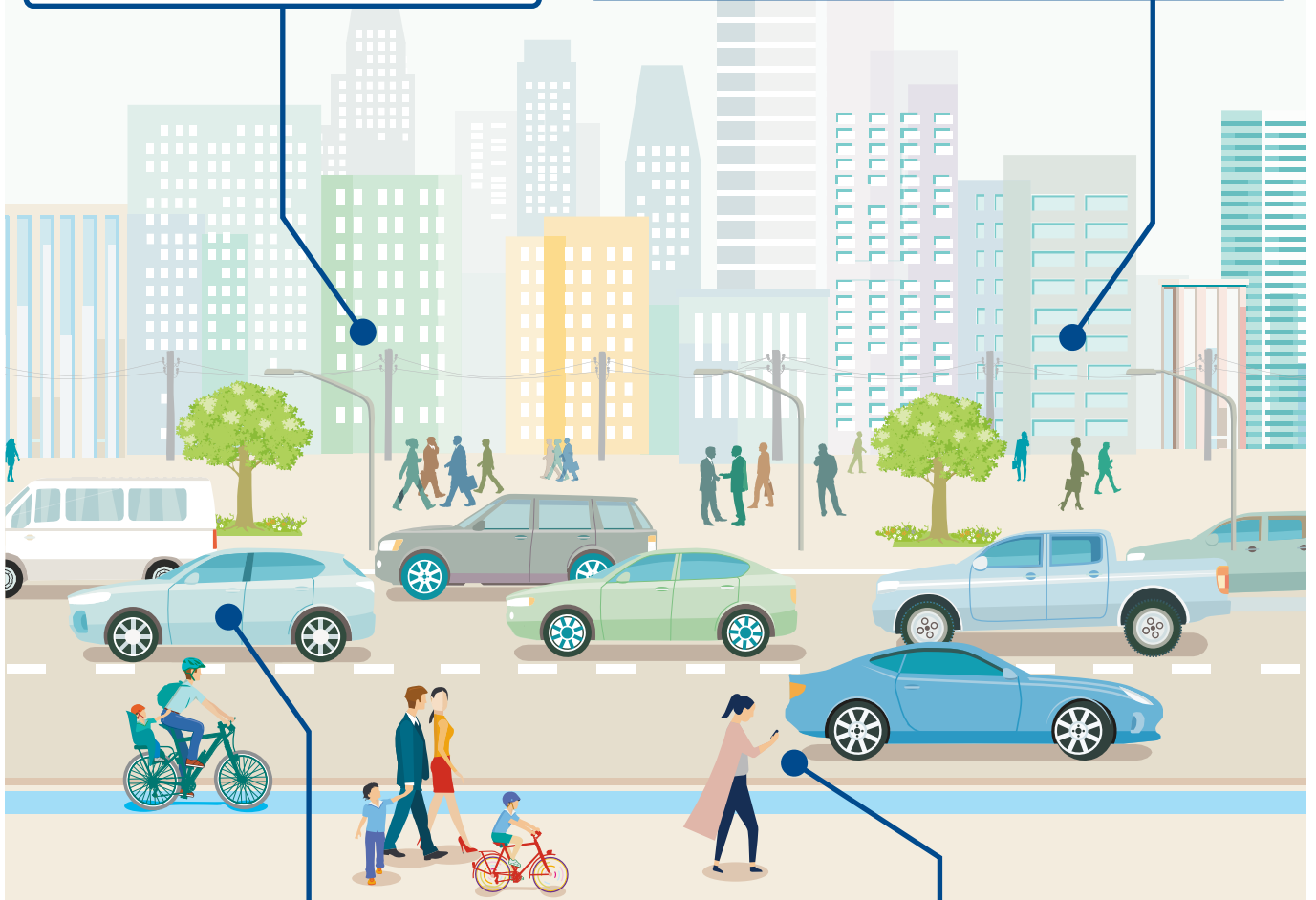
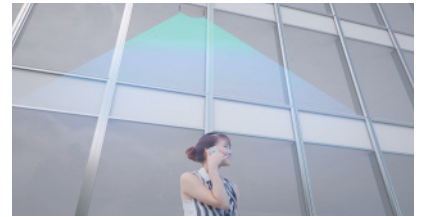
電柱や壁に設置する 曲面型アンテナ

- ・材料とアンテナ設計技術を組み合わせることで、超低伝送損失特性と、軽量・柔軟性を実現
- ・基地局アンテナの省スペース化・デザイン性に貢献します



窓に設置するタイプのガラスアンテナ

- ・建物の窓ガラスに貼り付けることで窓を基地局化する世界初の電波送受信が可能なガラスアンテナ
- ・透明であるというガラスの特性を活かし、景観や室内デザインを損ないません



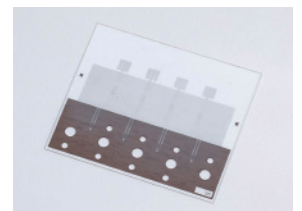
コネクティッドカー用アンテナ

- ・時速約100kmの走行速度で最大8Gbps、約30km/hで最大11Gbpsの5G高速通信を実現
- ・外観から見えにくく、車両デザインを損ないません



スマホ等に用いる透明アンテナ

- ・高精細なディスプレイの表示品位を阻害しない5G高周波透明アンテナ
- ・視認しにくい微細配線でも十分な性能が出せるアンテナ設計技術と材料評価技術を組み合わせ実現



AGCグループのサステナビリティへの取り組みを紹介します。

Topic

ガラスに創エネ機能を付加 カarbonゼロの実現に貢献

太陽光発電ガラス サンジュール®が ゼロエミッション国際共同研究センターに採用

革新的環境イノベーションの創出に向け設立された同研究センターのエントランスキャノピー部にサンジュール®が採用されました。サンジュール®は合わせガラスの間に太陽光発電セルを封入した建材一体型太陽光発電モジュールです。ガラスの特徴を活かした解放感と熱遮蔽性を兼ね備え、自由なセル配置により意匠性の高いデザインが可能です。昨今、様々な場所で環境への配慮が求められている中、サンジュール®はカーボンゼロ社会の実現に貢献していきます。



Topic

世界の健康社会実現に貢献 増加する医薬品需要に対応

新型コロナワクチン向け プラスミドDNAの製造を受託

AGCの事業子会社であるAGC Biologics社はBioNTech社からPfizer-BioNTech COVID-19ワクチンの製造を受託しました。今回AGC Biologics社が受注したプラスミドDNA*1は、BioNTech社のmRNA型のワクチン*2の原材料となります。Pfizer-BioNTech COVID-19ワクチンは、日本を含む多くの国で特例承認され、接種が進んでいます。

AGCグループは、新型コロナウイルス感染症向けのワクチンや治療薬の原薬・原材料製造を担い、新型コロナウイルスの感染拡大の抑止や流行の終息に貢献していきます。

*1 プラスミドDNA：目的遺伝子を細胞内に運ぶために使用されるDNA。mRNA製造にも用いられる。

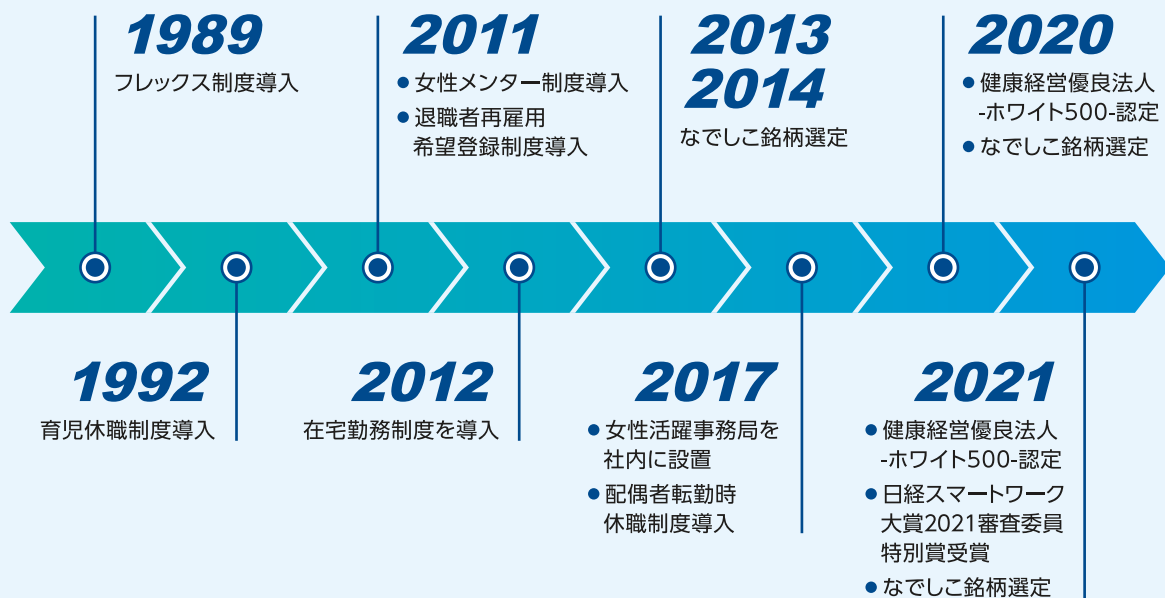
*2 mRNAワクチン：ウイルスの一部のタンパク質の設計図となるmRNAを投与することにより免疫を誘導させるワクチン。



「なでしこ銘柄」、 「健康経営優良法人-ホワイト500-」に選定

AGCグループでは、多様な人材が働きやすい制度・環境を目指し、様々な取り組みを行っています。その活動が評価されて、なでしこ銘柄、健康経営優良法人-ホワイト500-に選定されました。

これまでのAGCの取り組み



なでしこ銘柄とは？

経済産業省が選定する女性活躍推進に優れた株式銘柄です。「女性活躍推進」に優れた上場企業を投資家にとって魅力のある銘柄として紹介し、企業への投資の促進、各社の取り組みを加速化することを目的としています。



健康経営優良法人-ホワイト500-とは？

経済産業省と日本健康会議*が進める健康増進の取り組みをもとに、優良な健康経営を実践している企業を顕彰する制度です。

* 日本健康会議：国民一人ひとりの健康寿命延伸と、適正な医療について実効的な活動を行うために組織された活動体です。



イベントのご案内



オンラインCTO対話会 & YTCバーチャル見学会

新たにCTOに就任した倉田英之と株主の皆さまのオンライン対話会を開催します。

今年オープンしたAGC横浜テクニカルセンター(YTC)や当社のオープンイノベーションの取り組み等をご紹介させていただき、株主の皆さまから直接ご質問をいただく機会を設けます。

また、CTO対話会へご参加いただく皆さまには、AGC特製VRゴーグルをプレゼントさせていただくとともに、YTCバーチャル見学会にご招待いたします。

奮ってご応募ください。

日時 2021年**11/24**水 18:30~19:30 **募集人数** 限定**100**名様
形式 Zoomを用いたオンライン形式

応募要項

- 対象者: 2021年6月30日現在、当社株式を200株以上ご所有の株主様
- 応募方法: 以下のURLもしくは二次元コードより専用サイトにアクセスいただき、必要事項をご入力ください。
- 応募期間: 2021年9月13日(月)~9月30日(木)

<https://magicalir.net/survey> アンケートコード: **abf00bce**



ご応募前の確認事項

※ご応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果および当日の詳細につきましては、2021年10月上旬までにご登録いただいたメールアドレスにお知らせいたします。

※ご応募の際に、必要事項にもれ等の不備がありますと、ご応募を無効とさせていただくことがありますので、ご注意ください。

※ご応募に際していただいた個人情報は、本株主様向けイベントを実施するうえで必要な限りにおいてのみ使用いたします。

会社概要

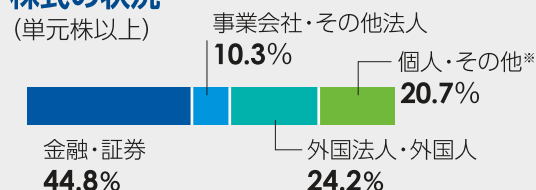
商号 AGC株式会社
英文社名 AGC Inc.
創業 1907年9月8日
設立 1950年6月1日
資本金 90,873,373,264円
本社所在地
〒100-8405東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
(新丸の内ビルディング)
電話 (03) 3218-5096
連結対象子会社数
207社(うち海外170社)

株式の状況

発行済株式総数 227,441,381株
株主数 78,225名
(単元株以上株主 68,967名)

株式の状況

(単元株以上)



※ 自己株式 2.5%を含む

株式関連情報

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会開催月 3月
基準日 定時株主総会 / 12月31日
期末配当 / 12月31日
中間配当 / 6月30日

公告方法 電子公告

[公告掲載アドレス]

<https://www.agc.com>

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
[連絡先]
電話 0120-232-711 (通話料無料)
[郵便物送付先]
〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

配当金のお支払いについて

配当金は、支払開始の日から満5年を経過いたしますと、定款の定めにより、お支払いができなくなりますので、お早めにお受け取りください。

なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

単元未満株式をご所有の株主様へ

株主様がご所有の当社単元未満株式(1~99株)につきましては、当社に対し買取・買増をご請求することができます。お手続き用紙のご請求その他お手続きの詳細は、下記お問合せ先までご連絡ください。

株式に関するお問合せ先

証券会社等に 口座をお持ちの場合	特別口座の場合
口座を開設されている 証券会社等	三菱UFJ信託銀行株式会社(特別口座管理機関) 電話(0120)232-711(通話料無料)

(2021年6月30日現在)

将来情報に関する注記

本誌の記載のうち、将来の計画数値、施策などに関する記載については、不確定な要素を含んだものであることをご理解ください。